

宝石を秘めた太古の海底溶岩流

ヒスイ輝石枕状溶岩

(きせきまくらじょうようがん)

もがき
茂垣のヒスイ輝石は、枕状溶岩の表面にある火山ガスのぬけた気孔をうめて、
しろうんも
白雲母とともに産出します。



顕微鏡でみると…



海底に噴出してできた枕状溶岩は、その後ナトリウム成分の多い熱水が気孔や割れ目にしみ込んで、ヒスイ輝石などの鉱物ができました。

※ヒスイは緑のイメージですが、緑の鉱物はオンファス輝石で、ヒスイは透明な鉱物です。

一般的に、ヒスイ輝石は地下約50km(高圧条件)でできます。しかし、茂垣のヒスイ輝石ができたのは地下約20kmと推定され、これはナトリウムを含む熱水の影響でできたからです。



現地では

茂垣の枕状溶岩は、海底に噴出したときのいろいろなかたちがよく残っています。枕と枕のすき間にたれ下がるようすも観察できます。

ヒスイの産地

日本: 新潟県糸魚川市、静岡県引佐町、岡山県新見市、熊本県八代市など

海外: ミャンマー、メキシコ、グアテマラなど
糸魚川市青海川ヒスイ峡

